

島根県立大田高等学校 2017年6月1日発行（第8号）

## 熱い夏が始まります 県総体の壮行式が行われました



島根県高等学校総合体育大会（県総体）の季節がやってきました。大田高校でも多くの部活動が県総体に向けて日々頑張っています。

5月15日には全校生徒が集まり、壮行式が行われました！3年生にとっては最後の大きな大会。悔いの残らないよう、最後まで力いっぱいプレーしてほしいです！



### 先輩に向けて応援メッセージ

生徒昇降口には県総体に出場する先輩に向けて、1年生からの応援メッセージが張り出されています。また2年生からはメッセージ集が各部活動に届けられました。学校全体で応援し合い高め合う雰囲気が高まっています。



### ／ 新旧生徒会長より挨拶 ／

新生徒会長：倉橋さん

僕が今年度の生徒会活動で最も力を入れたいと考えているのは、毎年大きな盛り上がりを見せている大高祭の企画作りとその運営です。公約で取り上げたとおり、今までになかった新しいことにも挑戦していきたいと思います！  
1年間よろしくお願いします！



前生徒会長：坂井さん

生徒会長の役目を終え、一番最初に感じたのは「ああ、やりきれた」という安堵でした。生徒会役員が決まり、初めて全員が集まったとき、本当に自分は生徒会長としての務めを果たせるのだろうかという不安に駆られました。けれど執行部のみんなはそんな私の不安を吹き飛ばしてくれるくらい楽しく明るくいろいろな活動をしてくれて、とても励まされました。私は人に頼るのが下手な所があり、それで失敗することが多々ありました。だから、この1年で周りに支えてくれる仲間がいることが、どれほど大切なことかも経験させてもらいました。新生徒会長の倉橋さんにも無理せず支えてもらいながら楽しんで生徒会長をやり遂げてほしいです！1年間本当にありがとうございました！

## 引継ぎの握手交わす



5月17日生徒総会が開かれました  
新旧生徒会長が握手を交わし、  
新生徒会へと引き継がれました

／ 前年度生徒会役員 ／



## 防災訓練



5月25日に防災避難訓練が行われました。  
アナウンスから5分32秒で全員がグラウンドに避難し、人員確認が完了しました。その後は本物の消火器を使い、実際に火を消す訓練を行いました。





# 身の回りの生活に「科学」が！

3年生の選択授業「科学と人間生活」を覗いてみると、おもしろい実験をしていました。この日までこの授業ではpHによって色が変わる「アントシアニン系色素」について勉強してきました。この日はそのアントシアニン系色素をホットケーキにいたら、どのように色が変わるかそれぞれこれまで学んできたことを活かして仮説を立て実験を行いました。あるグループでは右の写真のように色の変化が実験で見られ、みごとに仮説を証明していました。



実験を終えた生徒は「楽しく実験できました！」「身近に科学があることにびっくり！」「驚きの連続だった！」と感想を話してくれました。

（感想）自分たちとレベルが全然違い、さすが全日本の代表だと思いました。講習会では選手1人1人のことをよくみてくださって、大会で勝つために自分たちに足りないことを中心に練習メニューを組んでくださいました。

## 男子ソフトテニス部、日本代表と練習試合

男子ソフトテニス部が浜山運動公園テニスコートで全日本代表の九島さんと練習試合をしました。試合後には講習会もしていただき、生徒たちも「すごい!!!」と興奮が止まりませんでした。



## 写真部、藤井保氏と大森町でワークショップ



写真部が大田高のOBであり、日本で活躍されている写真家・藤井保さんのワークショップを受けました。プロの技術やたまたまに刺激を受けた写真部でした！



（感想）日本中で活躍している藤井さんに教えてもらったことが本当にすごいことだと実感しています。撮る角度や「光」の使い方を教えてもらい、とても勉強になりました！教えていただいたことを、体に染み込ませて自分の力にしていきたいです！

## 大高 VOICE

5月の下旬から大田高校では教育実習が行われています。そこで大高生にとって身近な先輩である教育実習生に高校時代に進路をどのように考えていたのか、そして現在どんな勉強をしているのか聞いてみました！

質問：①現在通っている大学の入学を志望した理由  
②進路を選択したうえで悩んだこと・葛藤したこと  
③今現在大学で学んでいること・おもしろいこと・楽しんでいることなど

- ①もともと児童福祉に興味があり、心理学を専門的に学べる大学を探しました。また心理学だけではなく幅広く福祉のことも学べると知り、現在の大学を選びました。
- ②当時心理学を専門的に学べる大学があまり多くなく、候補選別に悩みました。また島根から離れた地へ出ていくことになるため、生活していけるのか不安が多かったです。
- ③現在大学では子どもの心理や家族の心理について、またその心に寄り添い支援していく方法について学んでいます。愛知県で生活していく上で慣れるまでさみしい思いもいましたが、今は全国各地の友達もでき、毎日楽しく生活しています。一度島根を飛び出して生活したことで自然いっぱいの島根の良さを改めて感じる事ができています！

平成25年度卒業生  
大屋晴奈さん

- ①当時、将来的にアスリート向けのフードアドバイザーになることを目指していたからです。
- ②最後の最後まで文理選択に悩んでいました。文系科目の日本史が一番できていましたが、スポーツ関連の仕事をするには理系に進むことが望ましかったからです。
- ③現在は教員志望に切り替え、理科教育の研究室に入りました。そこでは気体検知管にかわる酸素センサーという製品の開発や原理解析をしています。新しい教材の研究などができ、面白いです！

- ①教育に携わることを目指していて、かつ体育が得意で好きだったので、体育教師を目指す大学を目指しました。
- ②圧倒的に勉強です。進路決定の時は、自分の学力で行ける大学と夢を考え、悩みました。
- ③現在岡山に住んでいて楽しいことばかりです。家事は大変ですが・誰か助けてください！(笑)

平成25年度卒業生  
宇谷亮介さん

平成26年度卒業生  
小谷耕生さん

## 島根県立大田高等学校

（編集：大田市教育魅力化コーディネーター）  
〒694-0064 大田市大田町大田イ568

TEL：(0854) 82-0750  
FAX：(0854) 82-1333  
HP：<http://www.shimanet.ed.jp/ohda/>